

ふ かくかい
富岳会
さ の かずひこ
佐野 和彦

問 北部、芝川地区の劣化した道路の整備と新興団地内の道路の取扱いについて。

部長 令和5年度に舗装維持管理計画を策定し、令和6年度、7年度において路盤等を調査し令和8年度以降で舗装維持管理を行っていく計画となっている。生活道路になっている市道については、整備要望を酌み取り精査し対応する。

問 岳南北部地区幹線道路の完成時期は。

部長 西富士道路の渋滞を緩和するための道路で、全長約2.1kmの事業であり、現在第1期事業1.3km区間を着手しているが、おおよそ6年程度が必要と考える。

問 浅間大社第二駐車場の神田川沿いの遊歩道整備は、そこに駐車場や参道があるため意味がないと思うが、人が通るための秘策はあるか。

部長 駐車場内の車両との交錯をなくし安全

む かい は
無会派
なかがめ きょうへい
仲亀 恭平

災害時の輸送方法の課題について

問 積雪の中で、ガソリンや軽油、灯油などの輸送の方法について伺う。

部長 災害協定を締結している協定締結団体から提供していただくことを想定している。協定団体からの供給が困難な場合は、県、国などに支援要請を行う。

「スポーツ大会誘致事業」について

問 スポーツ大会誘致事業、選手育成、指導者の人材確保や練習場所の確保などの環境整備について市の考えを伺う。

部長 指導者としての適性、練習環境、いつでもどこで練習をするのかについては、競技団体が最も理解していることであり、人材確保・練習場所確保等については、競技に携わる方々で検討していくことが最善だと考えている。

の確保のために大きな役割を果たすと考える。令和6年度には御手洗橋まで延伸させる2期工事を実施する予定。まちづくりに秘策はない。

問 市街化調整区域の空き店舗の補助は、街中の空き店舗の補助と同等なのか。

部長 集落拠点地域にある空き店舗等を活用し、小売り、宿泊、飲食にかかる補助を検討。改装工事や備品納入等に1/2補助で上限100万円の補助を予定。中心市街地については飲食サービス関連事業に200万円の補助、そのほかは同等。

問 郷土史博物館整備事業は貯蔵のために必要と言っていたが方針が変わったのか。また、市民は整備を進めろと言っていると感じるか。

市長 (仮称)郷土史博物館構想では「観光客を含む」多様な利用者が博物館を利用した後に、市内を観光してもらうことを想定しているので方針は変わっていない。私の周りには、1日も早く郷土史博物館を造るべきと応援してくれる方が多くいるので、市民の意見は整備を進めろと言っていると感じている。

土地利用計画について

問 「市街化調整区域における空き店舗での事業」について市の考えを伺う。

部長 小売、宿泊、飲食サービスに係る事業者に対し、改装工事費等の補助を検討している。改装工事費や備品納入費などに要する経費の2分の1を補助(上限100万円補助額を予定)。

(仮称)郷土史博物館事業について

問 再度、市民アンケート調査や説明会を開く考えがあるのか。

部長 基本計画作成の段階で活動方針、諸室の配置や面積、建設場所については市民の意見も聞きながら検討していくが、市民アンケートは考えていない。

自転車を使用する道路の整備について

問 道路の整備をどう進めていくのか伺う。

部長 令和6年度は計画策定に向けて通勤、通学、観光など利用目的を考慮し、自転車が安全に走行できる空間となるよう、路線の決定や整備手法を定めたい。